

平成30年度職員自己評価集計結果2回目

平成30年12月25日集計

No.	区分	No.	評価項目
1	学校経営・学校運営	①	学校教育目標、めざす児童像を意識しながら、教育活動を進めている。
		②	さまざまな教育活動が、学校教育目標達成のため、具体的な見通しを持って行われている。
		③	教育課程や指導計画は、本校の実態に即したものとなっている。
		④	教育公務員としての自覚を持ち、職務に従事している。
		⑤	職員間の連携や協力体制がとれている。
		⑥	職員間での報告・連絡・相談を密にするよう努めている。
		⑦	児童や教職員の個人情報の管理を適切に行っている。
		⑧	教職員の適性・能力に応じた校務分掌の分担がなされ意欲的に取り組める環境にある。
		⑨	職員会議が情報交換と課題検討の場として有効に機能している。
		⑩	学校行事は職員の共通理解の下に実施され、内容も適切である。
		⑪	教職員間の相互理解が十分になされ信頼関係に基づいて教育活動が行われている。
2	教科等の指導	①	児童が意欲的に取り組む指導内容・指導方法の工夫を図っている。
		②	教科の基礎的・基本的内容を確実に定着させようと努力している。
		③	個に配慮した授業を行っている。
		④	朝の学習(15分間)は、基礎学力の定着をめざしながら、効果的に実施している。
		⑤	宿題や家庭学習に対する指導を行っている。
		⑥	道徳では、生命尊重や思いやりの心を育てることを重視し、指導に努めている。
		⑦	総合的な学習では、ねらいをふまえた活動計画を立て、実践している。
		⑧	学級活動の指導に当たっては、児童の自主的・自発的な自治活動を意識して行っている。
		⑨	各教科等の授業時数を確保することに努力している。
3	生徒指導	①	あいさつや時間を守るなどの基本的生活習慣に関する指導を確実にしている。
		②	児童が我慢強く、粘り強くやりぬくことを意識した指導を行っている。
		③	教師と児童の心の触れ合いを深めるための活動を通して信頼関係を強めることに努めている。
		④	家庭との連携を密にし、教師と保護者の信頼関係を築くよう努力している。
		⑤	教育活動全体を通して、学習・生活のルールやマナーを身につけさせるよう努めている。
		⑥	教職員の共通理解の中、学校の決まりや約束ごとの指導をし、成果が見られている。
4	安全管理	①	校舎内外の安全点検を計画的に実施することにより、危険箇所・修理箇所の対応ができている。
		②	登校・下校時、または下校後の安全指導に配慮し、指導を行っている。
		③	施設・設備は安全に使用され、また活用されやすいように整備されている。
		④	緊急時の対応(防災・防犯)について共通理解が図られ、計画的に訓練がなされている。
5	研究・研修	①	研究会で話し合われた論理や方法、授業研究の成果を日常の実践に生かそうとしている。
		②	教材研究を積極的に行い、授業の改善・工夫に努めている。
6	保護の者連携・地域	①	授業参観・部会・学校公開は、学校との連携を深めるために、有効に活用されている。
		②	学校・学年・学級だよりなどにより、適時必要な情報提供を図っている。
		③	地域の人材や文化財・自然環境などを、積極的に教育活動に取り入れるよう努力している。
7	その他	①	清掃、花壇の管理、花作りなど、美しい環境づくりの推進に努めている。

